

仙台市男性育休取得奨励金 育児休業取得状況等報告書

作成日 令和 7 年 9 月 7 日

【事業主記載欄】

1 申請事業者名	株式会社〇〇〇
2 対象従業員に育児休業を取得させたことによる社内の効果 (例：育児休業を取得した社員の育休前後の様子、業務見直しの内容、職場の雰囲気 等)	
・従業員からは、育児休業の取得により家庭生活が充実し、仕事への満足度やモチベーションが向上したとの報告を受けています。 ・育児休業を取得する際に、他のメンバーが業務をサポートすることで、チーム内の協力体制が強化されました。一方で、どうしても他の従業員の業務負担が一時的に増加し、超過勤務が発生しました。 ・育児休業に伴う代替要員の採用や研修、業務の引き継ぎなどで追加のコストが発生しました。 ・従業員の育児休業取得をきっかけに、育児休業制度の改善点が見つかり、改定に向けて着手しています。あらたな制度を運用するために、社内風土を変えていくことや業務プロセスの見直しも必要と感じています。	

【対象従業員記載欄】

1 育児休業取得期間	合計 39 日間
2 育児休業を取得した感想	
・育休中は子どもとの時間をしっかり取ることができて、家庭生活がより豊かになり、家族の絆が深まりました。 ・育児の大変さを実感し、妻への感謝の気持ちが増しました。 ・育休取得前は育児や家事はほとんど妻がやっていましたが、育休中に育児・家事スキルが上がったことで、自信を持てるようになりました。 ・職場が育児休業をサポートしてくれて、改めて良い会社だと感じました。同僚や上司の理解とサポートに感謝しています。 ・育休取得前は超過勤務も多かったですが、復帰した後は、早く帰宅して子どもの世話をするために、効率的な仕事の進め方を考えるようになりました。	

本報告書に記載された内容の一部を、市ホームページで紹介させていただきます。あらかじめご了承くださいますようお願いいたします。

育児休業取得状況等報告アンケート

本アンケートは、仙台市男性育休取得奨励金の制度や運用をより良くしていくために、本奨励金を活用された事業者の皆さまにお伺いするものです。

個々の回答内容や企業情報が公表・特定されることは一切ございませんので、本アンケートの趣旨をご理解賜り、ご回答くださいますようお願いいたします。

【問１】奨励金を知ったきっかけを教えてください。（あてはまるもの１つにチェック）

☒ インターネットの検索

☐ SNS（facebook/instagram/X（旧 twitter）等）（発信元： ）

☐ 市政だより

☐ メールマガジン（発行元： ）

☐ チラシ（入手方法： ）

☐ 社員・知人からの紹介

☐ その他（ ）

【問２】貴社において、男性従業員の育児休業取得に向けて現在取り組んでいることは何ですか。

（あてはまるものすべてにチェック）

☒ 育児休業対象者への取得の働きかけ

☒ 業務分担の見直し

☐ 育児休業取得者への手当支給

☐ 育児休業取得者以外（同僚社員）への手当支給

☒ 社内の意識・理解を深める（高める）取り組み

☐ その他（ ）

【問３】男性従業員の育児休業取得を推進する上での問題は何だと思われますか。（あてはまるものすべてにチェック）

☒ 男性の育休取得に対する意識・関心が低い

☒ 就業規則や人事制度が十分に整っていない

☐ 就業規則や人事制度は整っているが、社内に浸透していない

☒ 人手不足などで取得が厳しい状況である

☐ 法律の規定上、育休を柔軟に取得できない（分割取得等）

☐ その他（ ）

【問４】奨励金をどのように活用する予定ですか。（あてはまるものすべてにチェック）

☐ 育児休業取得者への手当の支給

☒ 育児休業取得者以外（同僚社員）への手当の支給

☒ 代替要員の確保

☐ 手当支給以外の福利厚生の実施

☐ 福利厚生以外の事業費への充当

☐ その他（ ）

ご協力ありがとうございました。